

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

台風科学技術研究センターは、“こども科学博2026 地球を探検”へ 研究展示を行いました

国立大学法人 横浜国立大学(学長：梅原出)総合学術高等研究院 台風科学技術研究センター(Typhoon Science and Technology Research Center：TRC)は、2026年7月31日から8月2日までの3日間、稲盛財団主催「こども科学博2026 地球を探検」(会場：京都市勧業館みやこめっせ)にて研究展示を行いました。

「こども科学博」は、子どもたちが不思議と出会い、自ら調べてみようと思う心を応援する夏休みの科学の祭典です。TRCは“わたしのミニチュア台風”の制作、“台風標本”、“わたしの台風シミュレーション”など、五感を使った体験と双方向のコミュニケーションを通して、科学のおもしろさにふれる機会を創出し、科学技術の裾野を広げることを目指したブース展示を行いました。

【こども科学博2026 地球を探検 TRC研究展示概要】

- ・日時：2026年7月31日(金)～8月2日(日)
- ・会場：京都市勧業館 みやこめっせ
- ・URL：<https://www.inamori-f.or.jp/expo2026/>
- ・来場：5,023名(TRCブースへの3日間合計来場者数、うち子ども2,456名)



台風標本(左手前)、わたしのミニチュア台風制作(奥)



台風戦略シミュレータの解説に熱心に聞き入る来場者



左から稲田新吾 京都市教育長、金澤しのぶ 稲盛財団理事長、筆保弘徳 台風科学技術研究センター長



TRCユースメンバーを中心としたスタッフ
(横浜国立大学、京都大学)

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 総合学術高等研究院

ias-ims@ynu.ac.jp (担当：藤井)